

# Styling Kit ND-07

マフラーガーニッシュ No.NDA1 V3 910

## 取付・取扱説明書

**AutoExe**

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2丁目15番8号  
TEL:03-6458-7251 FAX:03-6458-7261

この度は、オートエクゼ“スタイリングキット ND-07”をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
取付け作業を開始する前に、本説明書を必ず読んでください。  
常に最良の状態でご使用いただくために、本説明書をよくお読みいただき、内容を理解された上で正しい取付を行って下さい。

### 適合車種

ロードスター(ND系) 全車 AutoExe製左右出し型 スポーツマフラー [部品番号:NDA1 V5 800]装着車専用

### ご注意とお願い

- 本説明書に示されている △ 警告マークと △ 注意マークは、取付け、取扱いに関する安全上の事項ですので、必ず厳守してください。
- △ 警告: 警告事項を守らないと生命の危険、または重大な障害につながる恐れがあります。
- △ 注意: 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷したりするなどの恐れがあります。
- 本説明書で締付けトルクを記載している部位は、トルクレンチを使用して規定トルクで締付け作業を行ってください。尚、締付けトルク値に( )がついている場合は、参考値であり、トルクレンチでの締付けは必修ではありません。
- 本説明書に記載されていない取付け、使用方法は絶対に行わないでください。
- 本商品を改造しての取付けは、絶対に行わないでください。
- 作業の安全性と信頼性確保のため、取付け・取り外しの作業は、必ずマツダ販売店・自動車整備事業者にて実施してください。
- 本商品の取付け、取扱い内容につきまして、ご不明な点がございましたら、商品購入先の販売店にお問い合わせください。
- 記載事項をまもらなかった為に発生した不具合につきましては、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 取り外した部品の紛失や傷つき、脂などの異物付着がないよう、十分注意してください。

### 取付け販売店の方へ

取付け完了後、本説明書は必ずお客様にお渡しください。

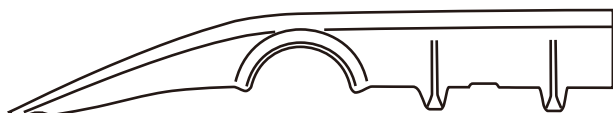
### お客様へ

- 本説明書は、他の用品装着時に必要となる場合がありますので取付け完了後も大切に保管してください。
- 本商品を他のお客様にお譲りになる場合は、必ず本説明書もあわせてお渡しください。

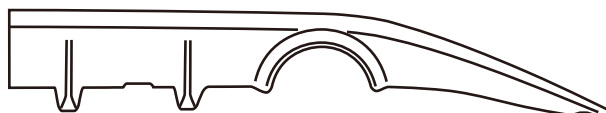
## 1. 構成部品

| No. | 部品名称          | 仕様            | 数量 | No. | 部品名称     | 仕様    | 数量 |
|-----|---------------|---------------|----|-----|----------|-------|----|
| ①-1 | マフラーガーニッシュ LH | AES製(塗装不要)    | 1  | ④   | PACプライマー | N-200 | 1  |
| ①-2 | マフラーガーニッシュ RH | AES製(塗装不要)    | 1  | ⑤   | 左側開口用型紙  | A4    | 1  |
| ②   | アブセットボルト      | M5 × 16mm P=3 | 2  | ⑥   | 取付/取扱要領書 | 本書    | 1  |
| ③   | フランジナット       | M5            | 2  |     |          |       |    |

①-1



①-2



②



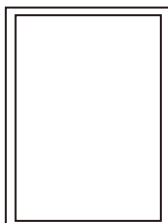
③



④



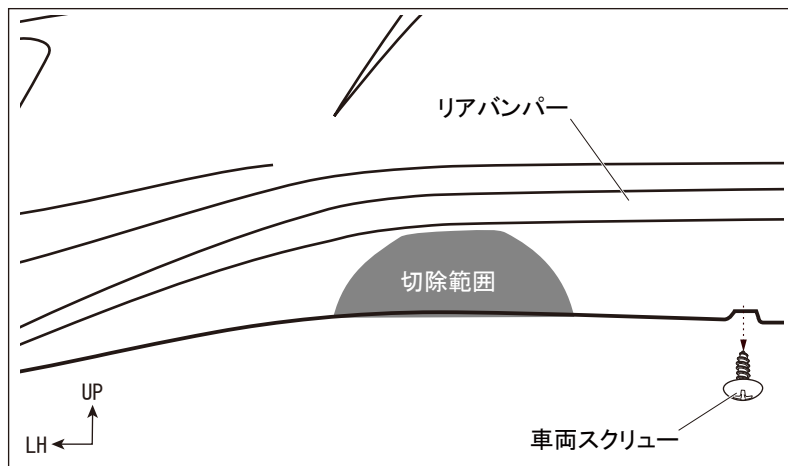
⑤



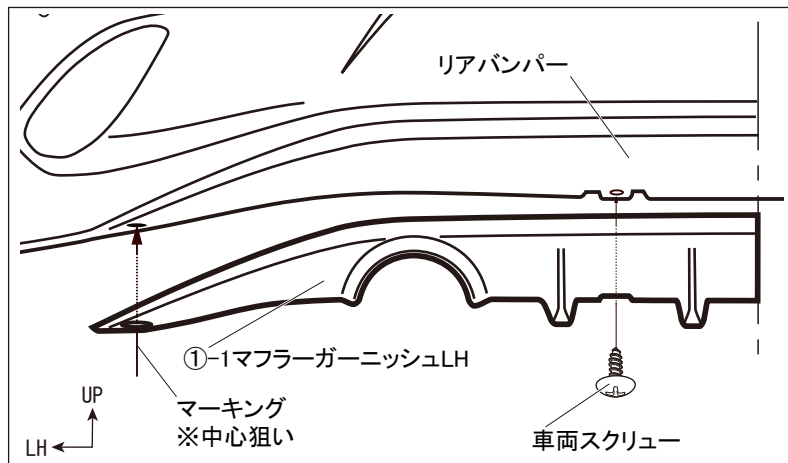
⑥



## 2. マフラーガーニッシュの取付け

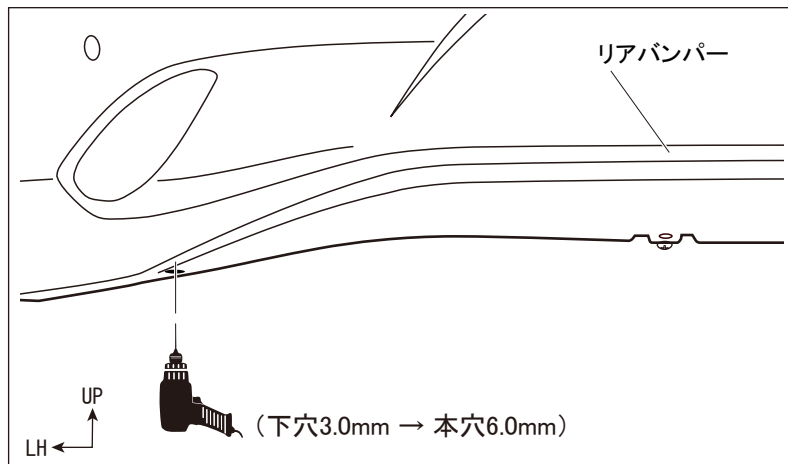


1. リアバンパー下部の車両スクリューを取り外します。  
(左右各1ヶ所)
2. リアバンパー左側に⑤型紙を使用して、切除加工をします。加工後は切除部周辺のバリを除去してください。



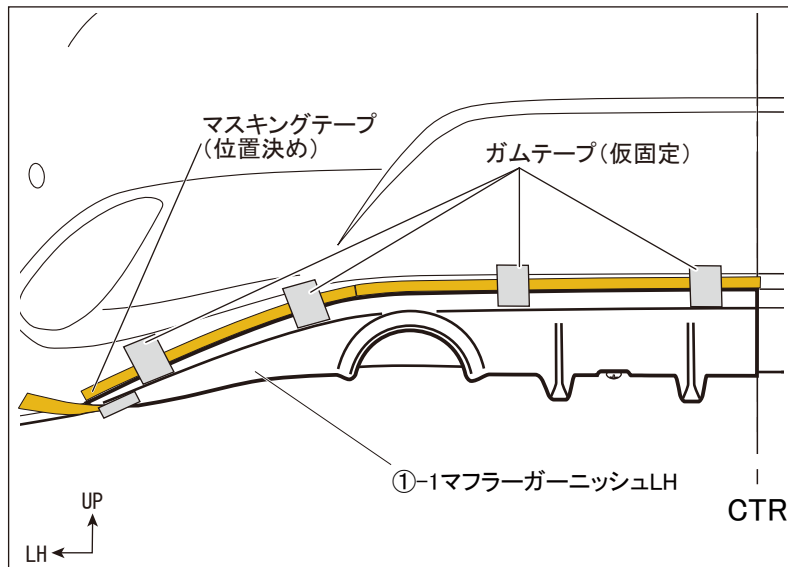
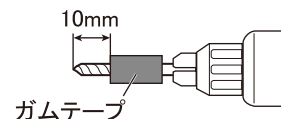
3. リアバンパー左側下部に①-1マフラーガーニッシュLHを純正スクリューを使用して仮固定し、製品端末の穴に合わせて、リアバンパー下面に穴開け位置をマーキングします。

4. ①-1マフラーガーニッシュLHを一旦取り外します。



5. リアバンパー下面のマーキング位置に、下穴3.0mm → 本穴6.0mm で穴を開けます。穴開け後、加工穴周囲のバリを除去します。  
(左右各1ヶ所)

ドリルの刃にガムテープを巻き付け、突き抜け防止策を施してください。

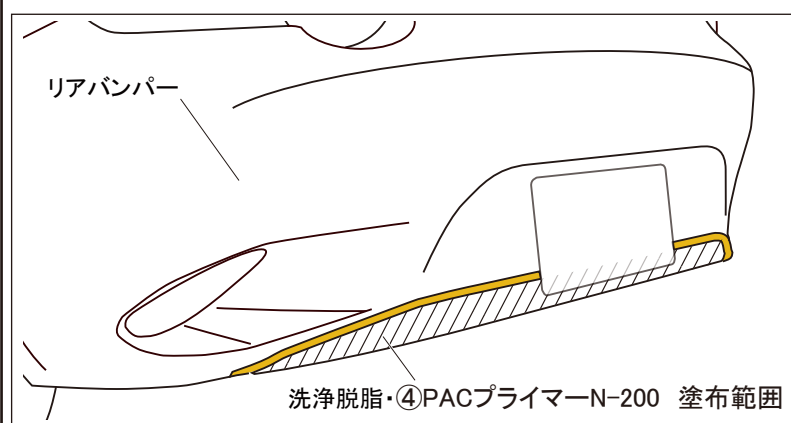


6. 左図の様に①-1マフラーガーニッシュLHの端部を基準にマスキングテープを貼付け、製品の取付位置をマーキングします。

手順3. ～ 6. については反対側（右側）も同様に作業してください。

### アドバイス

①-2マフラーガーニッシュRHを仮合わせする際には①-1マフラーガーニッシュLHとの間に極端な隙間が無いことを確認します。隙間が大きい場合は、突き当て量を再調整し正しい位置となるように修正します。

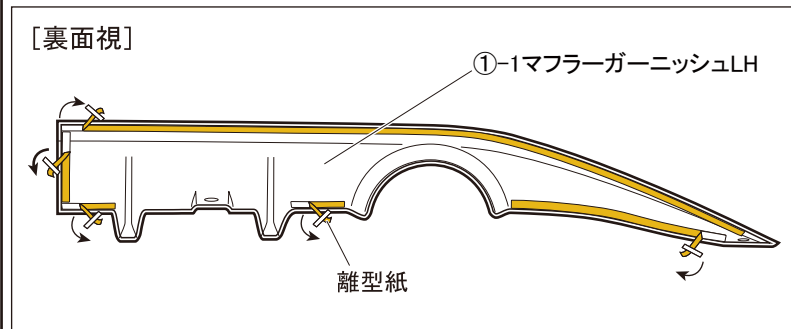


7. ①-1マフラーガーニッシュ LHを一旦取り外します。
8. リアバンパーへの両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を洗浄脱脂し④PACプライマーN-200を塗布します。

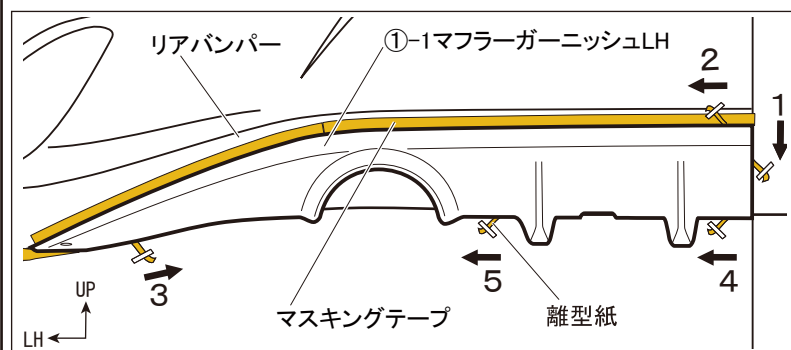
PAC プライマーを塗布した際にはみ出した部分は、速やかに拭き取ってください。また、塗布後は常温で10分以上放置し乾燥させてください。

#### ⚠ 注意

ボディーコート処理されている車両は、両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去してください。

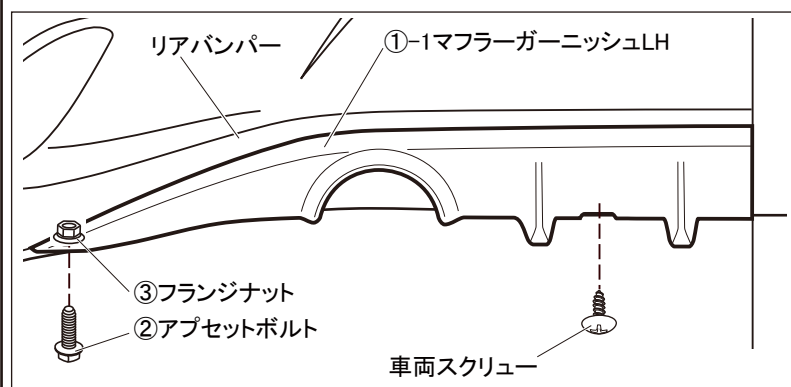


9. ①-1マフラーガーニッシュ LH 裏側の両面テープ離型紙を30mm程度剥がし、表側へ折り返してマスキングテープで固定します。



10. 車両側に貼り付けた取付位置のマーキングに合わせて①-1マフラーガーニッシュ LHをあてがい、両面テープの離型紙を左図矢印の方向と順番で引き抜きながら貼り付け面を十分に圧着します。

接着力を向上させる為、両面テープの貼り付け時には、作業環境が15℃以上の状態で行ってください。温度が低い時は、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行ってください。



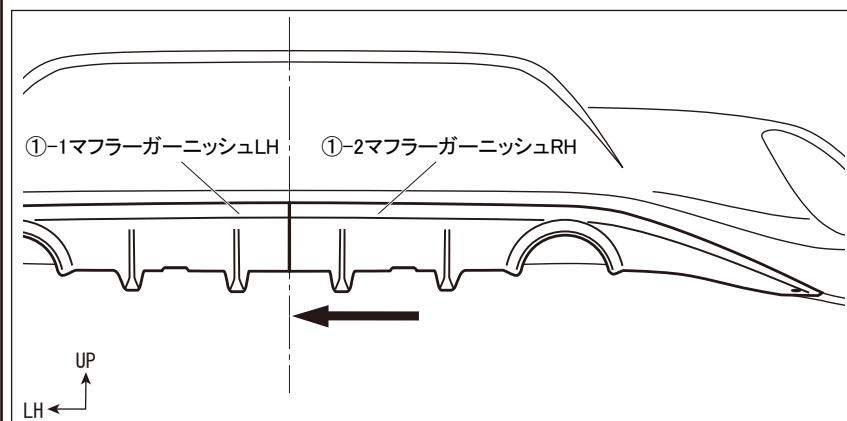
11. ①-1マフラーガーニッシュ LH を車両スクリューと、②アブセットボルト 及び③フランジナットで固定します。(左右各1ヶ所)

締め付けトルク [参考値]

③フランジナット: (3.3N・m～4.3N・m)

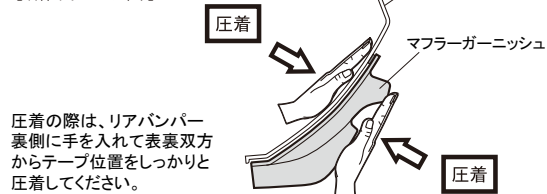
車両スクリュー: (1.5N・m～2.4N・m)

- ・製品を一度貼り付けてから剥がすと接着力が低下しますので、圧着後は剥がさないでください。
- ・貼り付け後、24時間以内は洗車しないでください。



12. 手順8.～10.と同様に①-2 マフラーガーニッシュ RH を取付けます。その際、①-1 マフラーガーニッシュ LH に突き当たるようにしながら、できるだけ突き当て部分の隙間が少なくなるように調整してください。

[断面イメージ図]



圧着の際は、リアバンパー裏側に手を入れて表裏双方からテープ位置をしっかりと圧着してください。

### 3. 取付け後の確認

1. 各部分に隙間がないか、取付位置が正しいか確認します。